

地方創生 フォーラム in 石川



定員
400名
(入場無料)



平成30年**10月4日**木 13:30~17:00
(12:30開場)

石川県地場産業振興センター 本館大ホール
(石川県金沢市藪月2丁目1)

プログラム ※五十音順、敬称略

基調講演 「里山資本主義的地域活性化」

藻谷 浩介 (株式会社日本総合研究所主席研究員)



©青木優佳氏

パネルディスカッション

地域資源を活かした地方創生
～「ここにあるもの」を「魅力あるもの」「価値あるもの」に～

- コーディネーター** 西村 幸夫 (神戸芸術工科大学教授・東京大学名誉教授)
- パネリスト**
 - 井上 公平 (株式会社中川政七商店地域活性ディレクター・店舗開発担当)
 - 岩本 歩弓 (乙女の金沢主宰)
 - 村山 智一 (株式会社OkuruSky代表取締役社長)
 - 夜久 恭裕 (NHK長野放送局チーフ・プロデューサー)
 - 萬谷 浩幸 (よろづや観光株式会社代表取締役社長)
 - 吉住 秀夫 (石川県企画振興部長)

※フォーラム終了後17:15より交流会を開催します。詳細は裏面をご覧ください。

主催

石川県、一般財団法人地域活性化センター

後援

総務省、石川県市長会、石川県町長会、公益財団法人石川県市町村振興協会、石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会、地域づくり団体全国協議会、日本商工会議所、全国商工会連合会、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、産経新聞社、北國新聞社、北陸中日新聞、NHK金沢放送局、北陸放送、石川テレビ、テレビ金沢、HAB北陸朝日放送、エフエム石川

写真提供：石川県観光連盟、世界農業遺産活用実行委員会、KAGA旅・まちネット、中乃波木氏



地域資源を活かした地方創生

「ここにあるもの」「魅力あるもの」「価値あるもの」に

石川県では、現在も想定を超える北陸新幹線金沢開業効果が持続しており、いかにその効果を持続させ、さらに拡大させていくかが大きなテーマとなっています。

一方で、我が国は本格的な人口減少時代に突入し、地方創生が国・地方を通じた課題となっています。

こうした中で、里山資本主義の考え方や様々な取組から、地域資源を活かした地方創生について考えます。

プログラム

- 12:30～ 開場・受付
13:30～ 開会・挨拶
13:40～ 基調講演
「**里山資本主義的地域活性化**」
藻谷 浩介 氏
- 14:50～ 休憩
15:00～ パネルディスカッション
「**地域資源を活かした地方創生**
～「ここにあるもの」を
「魅力あるもの」「価値あるもの」に～」
コーディネーター：
西村 幸夫 氏
パネリスト：
井上 公平 氏、岩本 歩弓 氏、
村山 智一 氏、夜久 恭裕 氏、
萬谷 浩幸 氏、吉住 秀夫 氏
- 17:00 閉会
17:15 交流会
会場：石川県地場産業振興センター本館1階
アイ・エリア友禰
参加費：4,000円(当日集金)
ご参加いただける場合は、下記の参加申込書にご記入ください。

応募要項

参加申し込み方法

下記の参加申込書をFAXしていただくか、当センターホームページ内「地方創生フォーラムin石川」の申込フォームまたはメールに必要事項(団体・会社名、郵便番号・住所、氏名、電話番号・交流会への参加の有無)をご記入の上、お申し込みください。

※先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。
※申込締切：平成30年9月27日(木)



お問い合わせ・お申し込み先

一般財団法人地域活性化センター 地域づくり情報課
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-3-4 日本橋プラザビル13階
TEL：03-5202-6138 FAX：03-5202-0755
E-mail：jcrd-forum@jcrd.jp URL：http://www.jcrd.jp/

交流会のお問い合わせ先

石川県企画振興部地域振興課へお問い合わせください。
TEL：076-225-1335 FAX：076-225-1328
E-mail：shinkou@pref.ishikawa.lg.jp
9月27日以降の交流会キャンセルは、キャンセル料が発生する場合があります。



会場アクセス
<タクシー>
JR金沢駅 金沢港口(西口)から約10分
<北鉄バス>
JR金沢駅 金沢港口(西口)6番乗り場から「工業試験場」または「消費生活支援センター」行に乗車「工業試験場」下車(約20分)

基調講演

敬称略



©青木優佳氏

藻谷 浩介 (もたに こうすけ)

株式会社日本総合研究所首席研究員

1964年山口県生まれ。平成合併前3,200市町村のすべて、海外94ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。主な著書に『デフレの正体』、『里山資本主義』(共にKADOKAWA)、『金融緩和の罠』(集英社)、『しなやかな日本列島のつくりかた』、『和の国富論』、『観光立国の正体』(共に新潮社)、『世界まちかど地政学』(毎日新聞出版)など。

パネルディスカッション

五十音順、敬称略

コーディネーター



西村 幸夫 (にしむら ゆきお)

神戸芸術工科大学教授・東京大学名誉教授

1952年福岡県生まれ。工学博士。東京大学卒、同大学院修了。1996年より2018年3月まで東京大学大学院工学系研究科教授。2018年4月より現職。この間、MIT客員研究員、コロンビア大学客員研究員などを歴任。専門は都市計画。日本ならびにアジアの歴史都市の保全計画立案にかかわる他、都市の物的な環境整備、都市デザイン、市民主体のまちづくりの実践などを行っている。主な著作に『京都物語』(有斐閣、2018年)、『西村幸夫 文化・観光論ノート』(鹿島出版会、2018年)など多数。

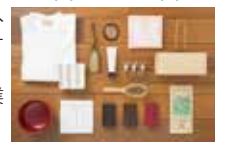
パネリスト



井上 公平 (いのうえ こうへい)

株式会社中川政七商店地域活性化
ディレクター・店舗開発担当

1985年大阪府生まれ。2010年に株式会社中川政七商店へ入社。直営店の店舗開発に従事しつつ、2016年よりtoC向けの工芸イベントである「大日本市博覧会」の全体監修を担当。現在では、イベント企画にとどまらず、教育・販路開拓事業等に携わり、工芸産地の活性化事業全般に取り組んでいる。



岩本 歩弓 (いわもと あゆみ)

乙女の金沢主宰

1976年金沢市生まれ。1998年国際基督教大学教養学部卒業後、1999年出版社リトルモア入社。2004年に金沢に戻り、実家の家業である桐工芸・岩本清商店を手伝う。2006年に金沢案内の本『乙女の金沢』を上梓し、その人気が乗じて、2008年「乙女の金沢展」を開催。その後毎年全国各地で開催している。



村山 智一 (むらやま ともかず)

株式会社OkuruSky代表取締役社長

1976年石川県穴水町生まれ。20代の時にふるさとで建設業を起業。地域で新しい特産品として能登産ぶどう100%のワインプロジェクトが発足したことを機に醸造用ブドウの栽培に携わり、ワインカフェを運営しているほか、能登でしか味わえないワインの追求や、パリを中心とした欧州向けに能登の食材を使った惣菜を販売している。



夜久 恭裕 (やく やすひろ)

NHK長野放送局チーフ・プロデューサー

1977年京都市生まれ。2000年NHK入局。一貫して「クローズアップ現代」や「NHKスペシャル」など報道番組の制作に携わる。2011～12年、広島放送局に在任中、「里山資本主義」シリーズを制作。2013年に書籍化し、「新書大賞2014」の大賞を受賞した他、放送と出版を融合させた取り組みが評価され、第59回ギャラクシー賞の報道活動部門で大賞を受賞した。



萬谷 浩幸 (よろづや ひろゆき)

よろづや観光株式会社代表取締役社長

1975年石川県加賀市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。大学卒業後、よろづや観光株式会社に入社。2014年より同社代表取締役社長。2011年には旅館組合青年部加賀支部長としてレディー・カガプロジェクトを立ち上げ、2012年、温泉と音楽の融合をコンセプトにした地域イベント「加賀温泉郷フェス」を立ち上げる。



吉住 秀夫 (よしずみ ひでお)

石川県企画振興部長

1974年熊本県生まれ。一橋大学経済学部卒。1999年に旧大蔵省に入省。財務省主計局主計官補佐(厚生労働係主査)、同局法規課長補佐、同局主計官補佐(防衛係主査)、内閣官房副長官秘書官などを経て現職。

地方創生フォーラム in 石川 参加申込書

FAX 03-5202-0755

団体・会社名		メールアドレス	
連絡先住所	〒	TEL・FAX	TEL FAX
参加者氏名(ヨミガナ)		所属部署・役職	交流会 ※どちらかに○をつけてください。 参加 ・ 不参加

※お申込みいただいた方の個人情報は、本フォーラムに関する以外の目的には使用いたしません。
※記載欄が足りない場合は、適宜この用紙をコピーしてお申し込みください。